常金丸小だより

2026年(令和8年)
8月26日（水）
No.21

4・5年生「福山市標準学力調査」
6年生「全国学力・学習状況調査」の
結果が届きました

4月23日（木）に実施した4・5年生対象の「福山市標準学力調査」、6年生対象の「全国学力・学習状況調査」の結果が返ってきました。

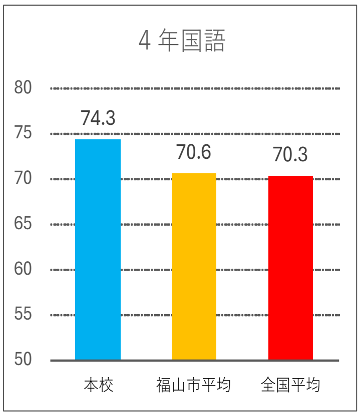
結果は以下の通りとなっています。

〈標準学力調査〉4・5年

標準学力調査（４月）

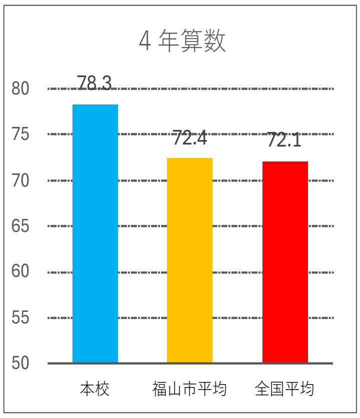
４年国語

本校	74.3
福山市平均	70.6
全国平均	70.3



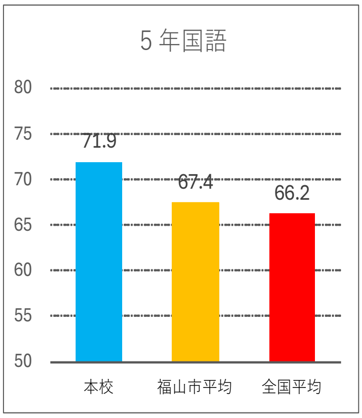
４年算数

本校	78.3
福山市平均	72.4
全国平均	72.1



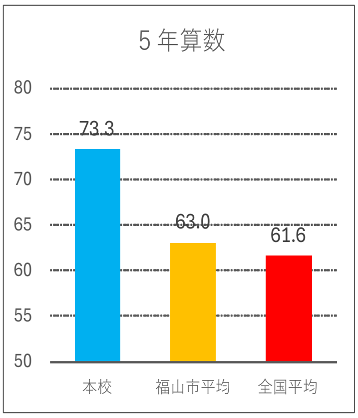
５年国語

本校	71.9
福山市平均	67.4
全国平均	66.2



５年算数

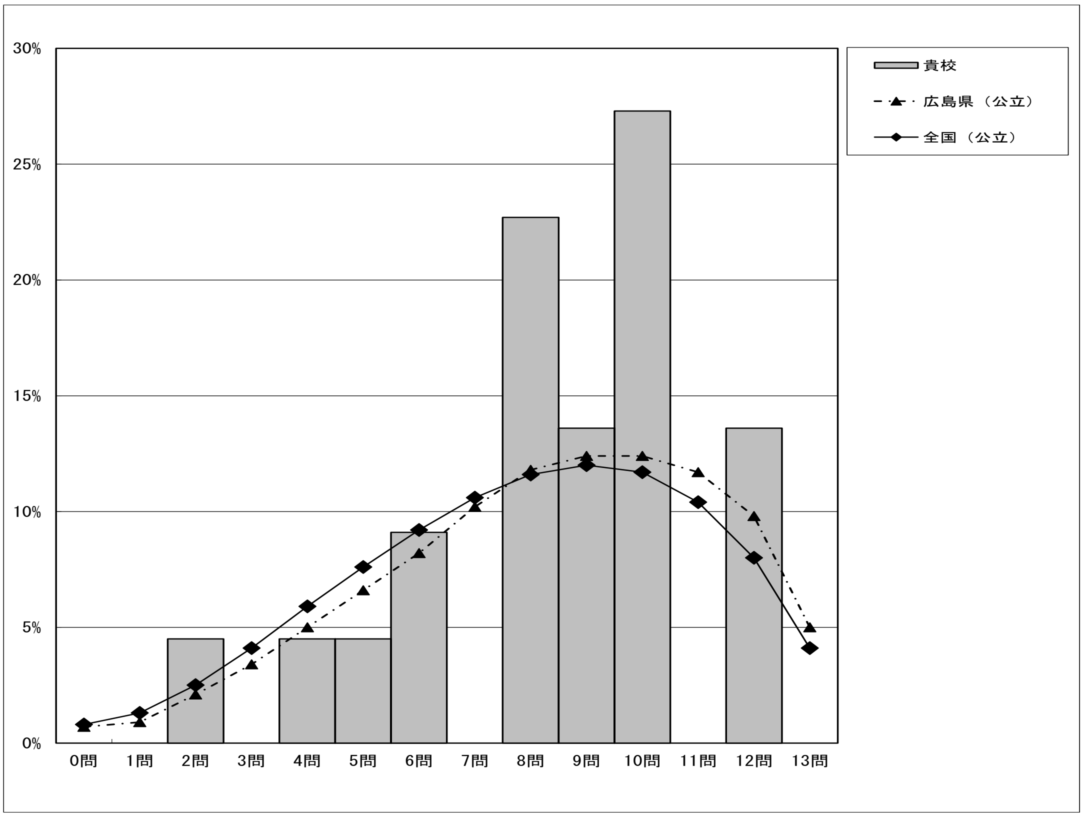
本校	73.3
福山市平均	63.0
全国平均	61.6



〈全国学力・学習状況調査〉6年

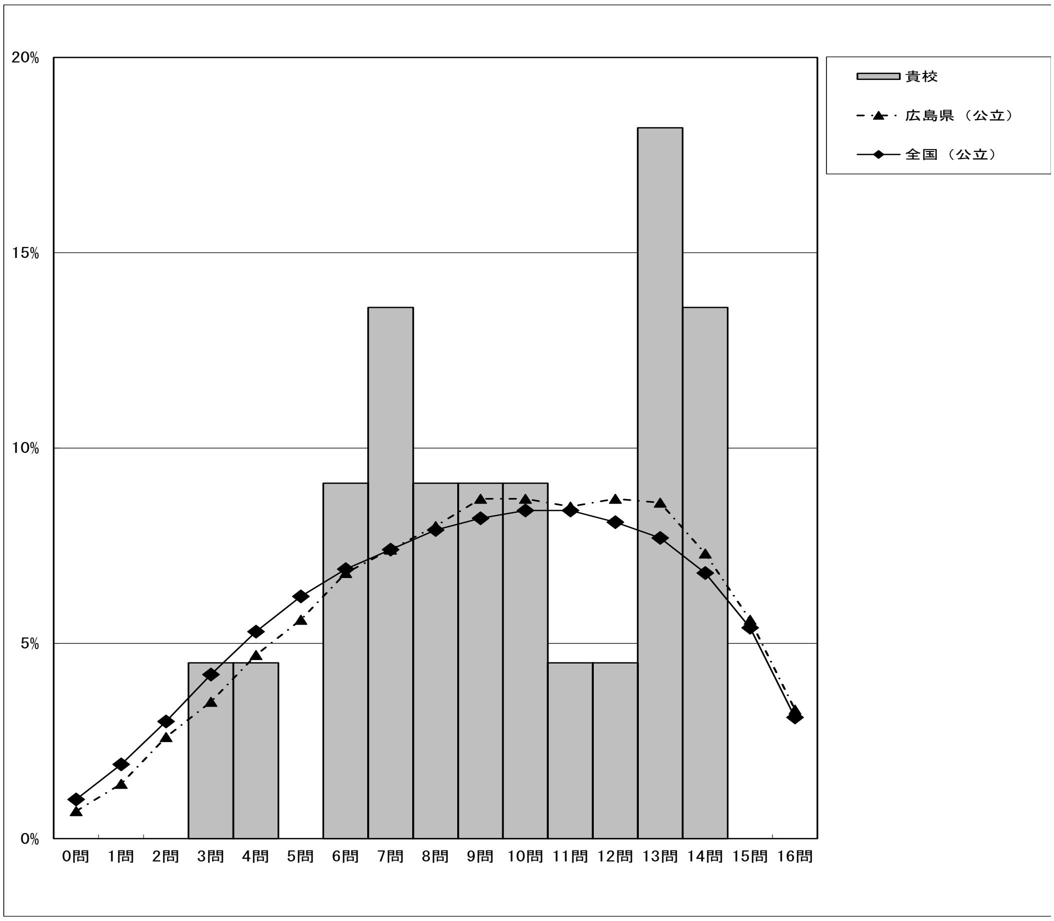
① 国語

本校　　　65
広島県平均 64
全国平均　 60.9



② 算数

本校　　　60
広島県平均 58
全国平均　 56.4



〇4年生国語（福山市平均+３．７、全国平均+4）・算数（福山市平均+５．９、全国平均+６．２）、
〇5年生国語（福山市平均+４．５、全国平均+５．７）・算数（福山市平均+１０．３、全国平均+１１．７）
〇6年生国語（広島県平均+１、全国平均+４．１）・算数（広島県平均+2、全国平均+３．６）
と3学年ともに、全国平均及び広島県平均、福山市平均を上回るよい結果でした。

これまでの「課題を確実にやりきる」「分からないところはとことん聞く」「休憩時間や放課後等の時間を使って基礎基本の定着を図る」等、こどもたちが粘り強く取り組んでくれた結果だと思っています。とてもうれしいことですし、ひとりひとりが「やればできる！」という自信をもって、これからの学びに向き合ってほしいと思います。

一方で、よい結果の中にも、課題はありました。

〈国語〉
課題1：問題の意図を読み取り、文中から根拠を見つける（6年）
課題2：情報を取捨選択、目的意識をもって、問題を読み、解く問題（6年）
課題2：説明文の内容把握（5年）
課題3：　情報を取捨選択し、条件を踏まえて書く問題（4年）
課題4：段落相互の関係（4・5年）

〈算数〉
課題1：直方体の見取図・展開図（6年）
課題2：面積、平行四辺形の作図、二次元表（5年）
課題3：計算問題全般（4年）
課題4：情報を取捨選択しながら、問題を読み、解く問題（4・5・6年）

上記の課題を受け、「学校全体」「各学年」として、以下の取組を行います。

〈学校全体〉

・なぜ違うのか解説し、解き方の方法を確認する。
・情報選択の仕方を確認し、学年ごとに「条件付き記述」（テーマや文字数等）で書くトレーニングをする。
・文章を段落に分ける練習をする。
・語彙と文の型を増やす。
・情報を取捨選択し、根拠となるものに線を引く。
・問題には、思考の流れを書き込むように全体で取り組む。
・条件やキーワードを付けた日記の宿題や文章を書く。
・目的意識をもってどのように書けば相手が読みやすいかを考えて書かせる。
・構成を考え、読書をもとに語彙力を増やしていく。

〈算数〉
・なぜ違うのか解説し、解き方の方法を確認する。
・情報選択をして問題を読み解くトレーニングをする。
・１年生から6年生まで系統性を意識した授業づくりを行う。
☆図をかく（〇図→テープ図→数直線図→面積図→対応数直線図）
☆表やグラフをかき、他教科に汎用する。（社会科・理科・総合・委員会活動・クラブ活動など）
☆多面的にとらえる習慣（面積・体積など）を身に付ける。
・「計算のきまり」・「□を使った式」の反復練習・定着を図る。
・四則計算（＋・－・×・÷）を確実に定着させる。
・算数用語を用いて、文章で解き方の理由を書く。
・分かっていることを書き込むなど自分の考えを整理する活動を行う。（問題の意図を確認）
・学習内容と日常の関係していることを結びつける。
・形や数量など具体物を用いて体験させたり、直接触れる活動を行ったりするなど、量感を養う。
・解き方や表し方のよさを確認しながら行う。
・図形の領域では、体感させ、１立方センチメートルの意味を理解させた上で体積の学習を行っていく。
・立式を立てるために、情報を色々な図に表す活動を仕組む。

〈各学年〉
① １年生の取組内容

国語	・問題を読んで、根拠となるところに線を引いたり印をつけたりすることを意識して行わせる。 ・選択問題については、違うものに×をつけたり、選択したものに〇をつけたりする習慣をつけるようにする。 ・条件にあう文章を書くことができるようにする。
算数	・言葉で説明するだけでなく、文章で書くことができるようにする。（算数用語を使って） ・分かっていることを書き込ませる。（教科書・ノート） ・学習したことを日常生活の中で活用する。

② 2年生の取組内容

国語	・日記やスキルタイムなどで、条件を決めて文を書かせる。 ・分かることや違う部分（選択肢）を、書き込んで考えさせる。
算数	・具体物の操作を通して、形や数量の感覚を育てる活動を仕組む。（水のかさ、三角形と四角形、はこの形など） ・考え方を言葉や図で書いて表したり、書き込みながら筆算などの演習に取り組ませたりする。

③ 3年生の取組内容

国語	・スキルタイムや毎日日記などを使って、キーワードを決めて文章を書く練習をする。
算数	・思考の足跡を書く癖をつけさせる。テストやノートへの書き込み等で自分の考えを整理する。

④ 4年生の取組内容

国語	・キーワードや文字数を決めて文章を書く活動をスキルタイムや週末課題で行う。
算数	・算数用語を使って、友達に説明したり、ノートに書いたりする活動を取り入れる。

⑤ 5年生の取組内容

国語	・週末の宿題に、条件や記述式の問題（1 または 2 問）を行い、スキルタイムで正答のポイントや誤答のポイントを解説していく。 ・読み取り問題については、問題に線を引かしたり、文末表現に気をつけさせたりする。 ・説明文では、要点や要旨をまとめ、全体から中心や事例を読み取る活動を行っていく。
算数	・基本的な算数用語を用いて説明し、立式については、問題文を自分で情報を整理して（図に表して）解き、説明する活動を授業の中で行っていく。また、図においても色々な表し方についても慣れさせていく。 ・図形や大きな数、四捨五入の問題では、きちんと記入していくことも徹底していく。

⑥ 6年生の取組内容

国語	・書く活動の中で、目的意識をもって文章を書いていくとともに、どこで段落を変えるのかといった書き方の基本も合わせて指導していく。 （2 発見 日本文化の魅力、3 大切にしたい言葉）
算数	・図形の領域に課題があるので、円の広さを実際に体感し、1㎤の何個分か考えさせながら授業していく。（2円の面積 2角柱と円柱の体積） ・授業だけでなく、テストでも分かっていることは何かを残していくようにする。

⑦ なかよし1組の取組内容

国語	・作文（日記）を取り入れ、構成を考えながら書く経験を増やす。 ・読書を継続することと分からない言葉をそのままにしないで調べて語彙力を増やす。
算数	・量感など養えるように具体物を使った授業を継続する。 ・問題文で何を問われているのか、どこに注目したのか確認する。

⑧ なかよし2組の取組内容

国語	・問題のふり返りと誤答の直しをする。 ・文の構成を確認し、読み取り問題に週1回挑戦する。
算数	・文章題で何を問われ、どう答えることができるのかを確認し、練習問題に挑戦する。

今後も、子どもたち一人ひとりが「わかった」「できた」という喜びを実感し、学ぶ意欲を高められるよう、教職員一同、全力で指導の改善に努めてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。